

# 切磋琢磨



12号

平成29年3月10日発行

## 卒業式を迎える3年生へ贈る言葉

弥生3月、寒さも和らぎ、日ごとに春の気配が高まります。

暖かな春の校庭に草花が咲き誇る4月に新たな仲間を迎え入れた入学式からもう1年が経とうとしています。そして、今年も、卒業式の季節を迎えます。

この1年間、春夏秋冬を彩った子どもたちは、時には楽しそうで辛そうで、時には穏やかそうで寂しそうで、また時には丸く刺々しく、といった様々な表情を見せてくれました。いろんな体験や経験を通して、子どもたちは一步一步自分づくり(自己成長)をしてきたように思えてなりません。子どもたちから毎日たくさんの笑顔をもらい、気持ちいい挨拶を聞き、やさしい言葉をいっぱい耳にしてきた1年でした。

そんな時、ふと頭に浮かんだのが『和顔愛語=わがん(わげん)あいご』という言葉です。そして、今日もいっぱいの笑顔とあったかな言葉に出会えますように、と一日が始まります。「和やかな笑顔と優しい言葉で人に接することが大切だ」という意味です。さらに、この言葉のあとに『先意承問=せんいじょうもん』と続きます。これは、「相手の気持ちを察して相手のために何ができるか、自分自身に問いただす」という意味だそうです。そう考えれば、人として大事なのが『思いやり=相手の立場や気持ちを考えること』だということです。自分も相手も共に思いやることを心掛ければ、心がまあるく穏やかになります。笑顔と言葉によって人を幸せにすることができるというのが、この『和顔愛語』という言葉に込められているんだと思えてなりません。

さて、間近に迫った卒業式。今年度は47名の3年生がたくさんの思い出を心に刻み、この西中を巣立っていきます。

3年生の皆さん、卒業式はこの西中で過ごした3年間の集大成として、凜とした姿勢で誇りを持って、成長した自分を輝かせる最高の日にしてください。そして、これまでお世話になった方々への感謝の気持ちを態度で伝えてください。

今、先生はいっぱいの笑顔といっぱいの涙そして喜びと感動に満ち溢れた卒業式の場面

を想像しています。そして、卒業していく一人一人が、これから歩む人生の開拓者となり、勇気と自信を持って、自らの力で自分の道を切り拓いていってくれることを願わずにはられません。行き詰まった時も悩んだ時も最後は自分にしか自分の力は出せないんです。ゆっくりと、でも確実に前へ前へ進んで下さい。

## 校内美化作業ありがとうございました

3月3日(金)

今年度最後となるPTA校内美化作業が行われ、卒業式に向けた校舎外の準備が整いました。

平日と言うことで参加者は多くありませんでしたが、環境整備部長(真境名さん)による事前の除草や国洋建設さんからの大型重機やダンプの提供があり、予定通りの作業を終えることができました。皆さん本当にありがとうございました。



## お知らせ

- 第10回卒業式 3月12日(日)
- 補習指導2年 3月14日(火)～
- 高校合格発表 3月15日(水)
- 修了式・離任式 3月24日(金)
- PTA送別会 3月24日(金)
- 始業式 4月7日(金)
- 入学式 4月10日(月)